



学校だより

平成28年 11月号②
尼崎市立浜小学校
校長 中根 孝介
TEL 6499-1536



浜小HP <http://www.ama-net.ed.jp/school/E15/index.html>



図工展 「表現しよう ～個性を輝かせて～」

秋が深まりゆく中、たくさんの方においていただき図工展を開催することができました。秋のひと時を楽しんでいただけましたでしょうか？2年に一度の図工展で、子ども達の日頃の学習の成果と創意工夫が観られ、とても心が豊かになった心地がしました。それぞれの学年について感じたことを紹介します。

1年生

●「海のだいぼうけん ～いざ！おさかなてんごくへ！」

海の中に自分自身が入り込み、魚たちと大冒険！自分自身が絵の主人公になった気分でそれぞれの思いを絵に表現していました。漁師になったり、魚の上にまたがったり、また一緒に泳いだり、話しかけたり…とさまざまな絵物語になっていました。背景も海を感じがよく出ていました。

●「ハマコレ ～おしゃれなぼうしはおひとついかが？」

とんがり帽、カウボーイハット、山形帽、キャップ…といろいろな形の帽子がとび出しました。モールや綿、ボタン、リボン、ビーズと装飾に使った物も思い思いでした。スイカやデコレーションケーキをイメージしたような帽子や、帽子をかぶった帽子もありました。とってユニークでおしゃれな帽子たちでした。

2年生

●「いろとり鳥」

手形が鳥の羽になっていて空をはばたいていました。淡い色の背景は、夕日や青空、山のみどりを、そして温かさや涼しさまで感じることができました。題名通り、「いろとりどり」の鳥は、どんな気分で、どこへ飛んでいくのでしょうか。とって想像力を湧き立たせてくれました。

●「笑うお面」

おかしい顔をしたお面に思わず微笑んでしまいました。目や口、鼻、まゆ毛などの形・色によって、いろいろな表情を見せてくれました。お面を眺めていると、つくっている人の表情を想像してしまったのは、私だけでしょうか？友達と何やら楽しそうに話をしながら作っている表情まで想像してしまいました。

3年生

●「ぼくたちわたしたちアスリート」

一つ一つの作品がとても躍動感あふれ、動きのある作品でした。実際にポーズをとって写真に撮り、それを基に描いただけあって今にも動きそうな感じでした。また、いろいろな動きの中にもピタッとポーズが決まっている作品もありました。関節の曲がり方や伸び方を意識して描けていて、感心してしまいました。

●「シーサーの小物入れ」

沖縄地方に伝わるシーサーは、災難から守ってくれ、魔よけの意味があるとされています。目も口も大きく開いたもの、口を閉じ、きばだけ出したもの、頭の上に飾りをつけたもの、それぞれユニークな表情で様々なことを訴えかけているかのようでした。家では、机の上で小物入れとして見守ってくれることでしょう。

4年生

●「ジャングルにさいたまぼろしの花」

うっそうとしたジャングルにいろいろな見事に花が咲きました。美しい小鳥やいろいろな虫がどこからか飛んできてせせと蜜を吸ったり、実をついばんだりして時間を過ごしそうな気がしてきます。背景の色と伸びたツルが奥深いジャングルの感じをうまく出せていました。

●「光のファンタジー」

暗闇の中にファンタジーの世界が広がりました。根気よく色とりどりの粘土を風船に巻き付け、飾りをつけ仕上げました。灯りをつけ、出来上がった世界は、まさしく幻想的な世界でした。すきまからのぞくことができる灯り、透けるように輝く光、壁に映し出される光と影、秋の夜長を楽しめそうです。

5年生

●「お気に入りの校舎」

5年間の思い出を1枚の絵に込めました。「あの時、こんなことがあったね」「学校でここが一番心が安らぐよ」「こんなことをして楽しかった」「今は、いい思い出」。学校の風景に自分を溶け込ませて、ひとつの物語ができました。浜っ子5年生にとって大切な思い出と小学校でのこれまでの歴史を感じさせてくれました。遠近法に挑戦している作品も見られ、子ども達のがんばりを感じることができました。

●「不思議な木」

ぐねぐねと伸びた色とりどりの幹と枝にいろんなものがぶら下がり、一人ひとりの思いを込めました。ブランコにハンモック、ツリーハウス、タイヤのブランコ、宙吊りやぶらさがり…。針金や木でつくり、物語の完成です。ぶらさがっているのは、自分？それとも友達？きょうだい？楽しい会話も聞こえてきそうです。

6年生

●「思い出のランドセル」

6年間の思い出が詰まったランドセル。細かい縫い目や小さな金具にも注目し、光の当たり具合も考えながらみっちりとかきあげていました。まるで、「これまでありがとう」という感謝の気持ちや、「長い間お疲れ様」「もう少しするとお別れだね」というランドセルを大切に思う気持ちとさみしさが込められているかのようでした。立体感や質感を出そうと苦労する姿がにじみ出ていました。

●「マイファイルボックス」

慣れるまで結構扱いが難しい電のこを使って、四苦八苦しながらも切り込みを入れ、デザインを工夫しながら自分好みの「ファイルボックス」に仕上げた感じが感じられます。キャラクター、トランプ、野球、動物等々。実に多岐にわたり、楽しませてくれました。家でも活躍することでしょう。

ひまわり

●「缶・カン・ZOO」

無機質だった缶があんなふうに変身するんですね。子ども達の工夫でかわいい動物達に大変身です。毛糸を巻き付けたり、ふわふわの羽やモールなどをつけたりして、質感もばっちりでした。それぞれの動物の特徴をよくとらえ、素材の特性を生かして表現できていました。木には、へびやふくろうも…。たくさんの動物で愉快的な「ZOO（動物園）」をつくることができました。

クラブ

●マンガ・工作クラブ コンピュータクラブ

壁面（窓・暗幕）に細かく丁寧に作りあげた作品と工夫したポスターを展示をしてくれていました。どちらも楽しく根気よく作りあげた感じが感じられました。
(校長 中根 孝介)

